

科目名		授業形態	担当教員名	
保育学		講義・演習	山本 雅美・山寄 統子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的と概要				
視能訓練士は臨床の場で乳幼児やその保護者と関わり、検査や訓練を行うことがある。本科目は乳幼児の特性及び、乳幼児や保護者と関わる際の留意点等を概説するとともに、年齢に応じた対応や遊びを紹介する。また、保育における現状や課題について概説し、保護者や子どもを取り巻く社会環境の影響についても考える。				
授業の到達目標				
①乳幼児の特性について説明ができる。 ②保育を行う基本的知識とその留意点が説明できる。 ③保育における社会環境の影響について考えることができる。 ④年齢に応じた対応と環境設定を考え、子どもの親しみやすい環境をイメージし、積極的制作活動に取り組むことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス 保育とは何か			
2	子ども観とは何か 保育における子ども理解			
3	子どもが育つ環境の理解 保育における健康・安全			
4	保育の内容・方法・計画と実践			
5	保育の現状と課題			
6	現代の子育てと子育て支援			
7	遊びの観点から子どもの発達を考える			
8	年齢に応じた対応と遊び 演習①			
9	年齢に応じた対応と遊び 演習②			
10	年齢に応じた対応と遊び 演習③			
11	子どもが親しみやすい環境の提供 演習①			
12	子どもが親しみやすい環境の提供 演習②			
13	子どもが親しみやすい環境の提供 演習③			
14	子どもが親しみやすい環境の提供 演習④ 制作発表			
15	保育実習における観察と記録			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他	20%	演習課題への取り組みや姿勢をもとに評価する。評価基準は別途示す。		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
自由記載	必要に応じて講義資料を配布する。			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				
演習で作成する課題について、事前に授業で説明する材料を各自で準備すること。				